



19 川産建第 289 号  
平成 19 年 5 月 8 日

国土交通省 道路局長 殿

川上村長 藤原 忠彦



中期的な計画の作成にあたっての意見について

このことについて、別添のとおり提出します。

## 別紙

### 中部横断自動車道の整備促進について

中部横断自動車道の整備は、高速道路の広域ネットワーク化、生活、福祉、災害、そして産業・経済分野に大きく寄与すると考えられる。早期完成に向け特段の予算措置と、特に国幹審での基本計画区間の整備計画への格上げ・着工について、高規格幹線道路の整備促進を図る意味でも強く要望したい。

### 道路特定財源について

交通手段を自動車に頼らざるを得ない地方住民ほど多くの負担を強いられ、整備の遅れた状況に置かれているのが現状である。道路特定財源の一般財源化は格差助長であり、地方に配慮した道路整備が期待できなくなる。

今後地方道路譲与税などの、地方への配分枠に上積みを検討する必要があると考える。